

表題 フォント: ゴシック体, サイズ: 18ポイント

氏名(所属) フォント: 明朝体, 12pt 例: 高専 一郎(高専)

1. 表題

表題は2行目中央に記入する。表題の後1行空けて著者名ならびに共著者名を記入する。表題・著者名は段組を行わず、かつ中央揃えとする。また、各章のタイトルはフォントサイズ10ptのゴシック体とする。

・パワーポイント用ファイルはCD-R等で準備頂き、会場のコンピュータに事前にインストールして下さい。
・動画等、特殊なものは各自パソコンをご用意ください。
・OHPも使用可能ですが、事前に連絡をお願いします。

2. 本文執筆の要点

2.1 用紙サイズ, 余白, 段組み

原稿用紙にはA4版用紙を用い、余白は

上余白: 25mm,

下余白: 24mm

左右余白: 各20mm

本文の段組は、次のような2段組とする。

2段組, 24文字×50行 段間隔: 8mm

口頭発表: A4サイズ2または4ページ

ポスターセッション: A4サイズ2または4ページ

オフセット印刷原稿として提出ください。

参考文献

参考文献もフォントサイズ10ptで記入する。本文中で引用する時には、上付⁽²⁾, ⁽²⁾⁻⁽⁴⁾で表す。

(1)高専一郎・神戸太郎, 日本高専学会講演論文集, pp.10-13, 2005.

(2)日本高専学会編, 技術ハンドブック, 書房, 1989.

提出先:

〒651-22194 兵庫県神戸市西区学園東町8-3

神戸市立工業高等専門学校機械工学科

吉本 隆光

E-mail: yosimoto@kobe-kosen.ac.jp

TEL 078-795-3214 (直通)

FAX 078-795-3314 (共用)

2.2 フォントと改行幅

標準フォントは、10ptの明朝体

上記のフォントがない場合には、これに準ずるフォントを用いる。

2.3 式と記号

式と記号の標準文字は10ptの斜体(イタリック体)とする。

$$J_G \quad V_L \quad P_{ijk}^n$$

提出期限: 7月20日(木)必着

式の上下には空白行を設け、式の右端に式番号を記入する。

2.4 図, 表, 写真とその説明

図, 表, 写真は1段落, あるいは2段幅に収まるように作成し, 文章の適当な位置に配置する。図中のフォントサイズは十分認識できる程度とする。カラー印刷は行わず製本時には白黒となる。

図, 表, 写真の前後に1行の空白行を設ける。

3. ポスタ - 作成要領

・パネルサイズ 900mm×1800mm

・原稿は, A0サイズまで可能です。

題目・著者名・所属等は上部に横長に記入して下さい。

4. オーラル発表形式

・発表15分(質疑応答含む)。